

臨床研究「術後の凝固異常に対する検討」について

筑波大学附属病院麻酔科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

手術後に凝固の検査値に異常を生じる患者さんがいて、術後管理に影響がある場合があります。これまでのデータを検討して、術後に凝固能の異常を生じる危険因子を調べるのがこの研究の目的です。

② 研究対象者

2014年4月1日から2023年12月31日までに当院で手術を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年3月31日まで

情報利用開始日：2018年1月15日

④ 研究の方法

過去の麻酔記録を調べて、術後の凝固異常の有無とその危険因子について調べます。

⑤ 試料・情報の項目

カルテ等の診療記録の調査、および科内で管理しているデータベースの利用等から対象症例のデータを抽出し解析するため、すべて既存の試料・情報であり、本研究のために新たに取得する試料・情報はない。

・ カルテデータ：病院で保管・管理している電子カルテ情報から、以下の情報を収集する。

年齢、生年月、性別、身長、体重、手術術式、麻酔方法、出血量、尿量、輸液量、輸血量、体温、手術中に使用した薬剤、検査値（PT, APTT, ヘモグロビン、血小板数、アルブミン、クレアチニン、CRP）、全生存期間、併用薬、併存疾患

これらは要配慮個人情報であり、安全管理措置として診療IDを除き、研究用IDを付与して管理し、診療IDと研究用IDの対応表は別に保管管理する。氏名・イニシャルは収集しない。

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

なし

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院麻酔科 病院講師 石垣麻衣子

⑨ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 利益相反について

本研究について開示すべき利益相反関連事項はありません。

⑪ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：筑波大学附属病院麻酔科 石垣麻衣子

電話 029-896-7357（対応時間：平日 9:00～17:00）